

# 全力の演舞でふるさとを元気に

よさこいに魅せられた一人の青年。10年を超える時を経て、熱き心で結ばれた仲間たちと共に、ふるさと松浦を盛り上げようと躍動しています。



## Interview 山口 哲広さん（松浦こいから隊）

鳴子を両手に、心地よい軽快なリズムに乗せて踊る「よさこい」。今では、全国各地で踊られるようになり、イベントの開催や演舞などによって地域に元気と活力を与えてています。

松浦のよさこいをリードし、イベントなどの盛り上げ役として奮闘しているのが「松浦こいから隊」（山口哲広代表、隊員33人）。彼らの踊りには、「ふるさと松浦をいつまでも活気溢れる元気なまちにしたい！」との思いが込められています。

同隊の代表を務める山口さんに、よさこいの魅力などを聞いてみました。

**A Q よさこいの魅力とは**  
よさこいには、「型」がありませ  
ん。振り付けは自由なので、鳴子

**A Q よさこいを始めたきっかけは**  
地元の知り合いに誘われたこと  
と、以前から少し関心があつたこ  
ともあり始めることにしました。

**A Q これからの目標は**  
松浦こいから隊としての目標は、  
チームの名前にもあるように、松  
浦のこれから（こいから）を踊り  
で盛り上げていく、まちの応援団  
として活躍できればと思います。

**A Q これまでの経験**  
個人としては、よさこい踊りを  
中心に活動しながらも、いろいろ  
な分野の人と協力しながら、松浦  
の活性化に少しでもお役に立てれ  
ばと考えています。

また、10年、20年先を考え、後継  
者を育てることにも力を入れてい  
きたいと思います。

**CLOSE UP!**  
まつうら 輝人



## ◎ PROFILE

松浦市職員。地元のよさこいチーム「松浦こいから隊」の代表として、市内外のイベントなどで活躍。

